



平成 21 年 2 月 4 日

各 位

会 社 名 新日鉱ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 高萩光紀  
 コード番号 5016 東証一部・大証一部・名証一部  
 問合せ先 取締役 総務グループ総務担当 八牧暢行  
 電 話 03-5573-5129

### 連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の事業環境の動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 31 日に発表した平成 21 年 3 月期通期の連結業績予想および平成 20 年 4 月 30 日に発表した平成 21 年 3 月期の配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

#### 1. 平成 21 年 3 月期通期の連結業績予想の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20 年 10 月 31 日発表)	4,300,000	0	47,000	18,000	19 円 42 銭
今回修正予想(B)	4,000,000	△108,000	△78,000	△57,000	△61 円 53 銭
増減額(B-A)	△300,000	△108,000	△125,000	△75,000	—
増減率	△7.0%	-	-	-	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期 通期)	4,339,472	103,186	192,026	99,299	107 円 14 銭

#### <修正の理由>

売上高は、原油情勢を反映した石油製品価格および金属価格の下落を主因として減収となる見込みであります。経常利益は、原油価格下落による在庫評価損の発生、銅価下落、減販に伴う減益等を主因として、1,250 億円減少し 780 億円の損失となる見込みであります。なお、たな卸資産評価の影響を除いた経常利益相当額は、330 億円減少し 820 億円の利益となる見込みであります。また、当期純利益は、経常利益の減益等により 750 億円減少し 570 億円の損失となる見込みであります。

#### <セグメント別経常利益内訳(平成 21 年 3 月期通期の連結業績予想)>

(単位:億円)

		前回発表	今回発表	差異	経常利益差異説明	19年度実績
石油 グループ	売上高	33,000	30,800	△2,200	在庫評価損の発生等により減益	31,939
	経常利益	△320	△1,080	△760		678
金属 グループ	売上高	9,500	8,600	△900	銅価下落、減販等により減益	11,196
	経常利益	675	215	△460		1,134
独立機能 グループ	売上高	900	850	△50	独立系会社の減益等	765
	経常利益	115	85	△30		108
消 去	売上高	△400	△250	150		△506
	計	43,000	40,000	△3,000		43,395
	経常利益	470	△780	△1,250		1,920

たな卸資産評価の影響除き	経常利益	1,150	820	△330		1,432
--------------	------	-------	-----	------	--	-------

## 2. 平成 21 年 3 月期 配当予想の修正

	1株当たりの中間配当金	1株当たりの期末配当金	1株当たりの年間配当金
前回発表予想(A) (平成20年4月30日発表)	8円00銭	8円00銭	16円00銭
今回修正予想(B)	8円00銭	6円00銭	14円00銭
増減額(B-A)	-	△2円00銭	△2円00銭
(ご参考) 前期の実績(平成20年3月期)	8円00銭	8円00銭	16円00銭

### <修正の理由>

今回の平成21年3月期通期の連結業績予想の下方修正を勘案し、前回発表した期末配当金を1株につき2円減の6円とし、昨年12月に実施した中間配当金1株につき8円とあわせ、年間配当金を1株につき14円とする予定であります。

### 【参考】20年度 前提条件

		前回発表 (20年度)	今回発表 (20年度)	差異	前回発表 (20/下期)	今回発表 (20/下期)
共 通	為替レート(円/\$)	103	100	(-)3	100	93
石油グループ	原油FOB(\$/BBL) <ドバイスポットベース>	90.1	81.5	(-)8.6	65.0	47.8
	パラキシレン市況(\$/t) <ACP(実勢)ベース>	1,100	999	(-)101	851	658
金属グループ	銅価(¢/lb)	283	262	(-)21	200	159
	電気銅販売量 (千t/期)	629	589	(-)40	321	281
	環境リサイクル金回収量 (t/期)	7.8	7.6	(-)0.2	4.1	4.0
	圧延銅箔販売量 (百万m/月)	3.0	2.5	(-)0.5	2.6	1.7
	精密圧延品販売量 (千t/月)	3.7	2.8	(-)1.0	3.8	1.9

(注)上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上